

全腎協臓器移植推進フォーラム2005 in 新潟

ともに考えたい。 つながるいのち、つなげるいのち。

5月21日(土)、新潟市の朱鷺メッセにおいて、「ともに考えたい。つながるいのち、つなげるいのち。」と題して全腎協臓器移植推進フォーラム2005 in 新潟が開催されました。ゲストに衆議院議員の河野太郎さん、女優の久里千春さんなどを招き、それぞれの体験を交えた講演会・トークショーなどを行いました。会場には約300名が集まり、ゲストの講演に熱心に耳を傾けました。

全腎協臓器移植推進フォーラム2005 in 新潟
 ともに考えたい。つながるいのち、つなげるいのち
 会期：2005年5月21日(土)
 会場：新潟市 朱鷺メッセ
 主催：(社)全国腎臓病協議会、(社)日本臓器移植ネットワーク、
 (財)新潟県臓器移植推進財団



現在、衆議院議長を務める父・河野洋平さんへ生体肝部分移植の提供者になった河野太郎さん。現在は自由民主党の「脳死・生命倫理及び臓器移植調査会」会長代理も務めており、臓器移植の推進に対し、ご自身の体験を交えながらお話ししてくださいました



女優・久里千春さん(右)の臓器移植に関する疑問に答えていく医師の高橋公太先生(中央)と、当財団の新潟県臓器移植コーディネーターの秋山政人(左)。専門的になりがちな話題も分かりやすく解説していただきました

臓器移植推進フォーラム in 新潟に参加して 新潟県腎臓病患者友の会 鈴木孝

心停止後の腎臓を提供していただき、移植して、7月で4年が経過します。移植により人工透析から離脱でき、仕事や患者会活動にがんばっています。新潟でも、15歳未満の子もたちが心臓や肺に障害があり、募金をして外国に行ってもしか移植できない現状に、いらだちを感じていました。そんなとき、「臓器移植法改正案」を前日公表したばかりの河野太郎衆議院議員が講師を務める「臓器移植推進フォーラム」が、5月21日に新潟市において開催されたことは、大きな意義がありました。河野議員は、「家族が脳死下での臓器提供を望まない場合は、脳死判定自体を拒めるが、判定を受け脳死と認められた場合は、それを一律に『人の死』とし、本人の事前の拒否がなければ家族の意思で15歳未満の臓器提供も可能」などと、改正案の説明をされました。フォーラムの後半は、次女が透析患者である女優の久里千春さんが質問し、新潟大学の高橋公太先生と新潟県臓器移植推進財団移植コーディネーターの秋山政人さんが回答する方法で、臓器移植についての勉強会でした。専門的なことを分かりやすく解説されました。移植者、移植待機者、その家族などが、生体臓器移植以外の臓器提供手段を拡大するために、どのような行動をとったらよいかを考える、よい機会になったと思います。

グリーンバッチ運動にご協力ください

グリーンバッチのモチーフは絡み合った枝。ギフトオブライフ(命の贈り物)によって結ばれたドナーとレシピエントという、二つの生命のつながりを表しています。バッチが多くなる人の胸に付けられることで臓器移植に対する理解が広がっていくことを願っています。バッチは100円以上のご寄付をくださった方へお渡ししています。関心を持たれた方は財団までお問い合わせください。

財団のホームページを新設しました

財団のホームページが新設されました。新潟県内における臓器移植の現状や利用者同士のコミュニケーション、当財団の臓器移植コーディネーター・秋山政人が皆さんの臓器移植に関する疑問・質問に直接答えてくれるコーナーもあります。ぜひ一度ご覧ください。

財団ホームページ
<http://www.niigata-ot.net>

県内の臓器提供及び移植の状況

(1) 献腎提供者・献腎移植者・献腎移植待機者の状況

年度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	累計
献腎提供者	86	94	90	85	82	65	84	64	86	90	826
新潟県	1	0	0	1	0	1	2	0	5	3	13
献腎移植者	161	180	166	158	148	126	161	118	154	166	1,538
新潟県	4	3	5	4	2	4	4	2	10	1	39
献腎移植待機者		14,990	15,273	13,291	13,448	13,206	13,013	12,862	12,468	12,328	
新潟県		445	483	483	479	444	426	401	368	355	

平成17年3月末現在(人)
 ※H16は移植者が1名でしたが、献腎提供情報は着実です

(2) 献眼登録者・献眼者・移植者・待機者の状況

年度	開設以来累計	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	累計
献眼登録者	1,013,591	54,869	53,249	48,314	38,136	29,722	28,202	28,218	20,561	21,374	19,772	1,356,008
新潟県	13,392	1,236	1,047	970	743	994	1,090	1,209	756	717	566	22,720
献眼者	20,226	931	956	1,055	1,070	977	875	872	942	882	882	29,668
新潟県	282	9	11	10	11	7	13	8	7	6	13	377
移植者	14,030	1,545	1,676	1,748	1,716	1,591	1,523	1,493	1,509	1,490	1,442	29,763
新潟県	403	6	14	15	19	15	18	13	11	12	27	553
献眼待機者		5,605	5,699	5,816	5,699	5,540	5,216	5,498	5,028	4,661	4,449	
新潟県		103	96	95	94	103	98	101	21	24	24	

平成17年3月末現在(人)
 ※H16の移植者は、ここ10年で最高の27名でした

(3) あっせんに係る活動実績

提供年月	内 容	結 果
H16.5	献腎提供情報(県立中央病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H16.5	献眼、献腎情報(新潟市民病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H16.7	献眼情報(南部郷厚生病院)	東京女子医科大学、筑波大学医学部付属病院にて腎移植
H16.8	献眼、献腎情報(立川総合病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植 清瀬小児医療センター、千葉東病院にて腎移植
H16.9	献眼情報(南部郷厚生病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H16.9	献眼提供情報(提供者自宅)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼保存
H16.10	献眼提供情報(提供者自宅)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H16.11	献眼情報(西新潟中央病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H16.12	献腎情報(立川総合病院)	北里大学付属病院、新潟大学医学部総合病院にて腎移植
H16.12	献眼情報(県立小出病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H16.12	献眼情報(新潟こばり病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H17.1	献腎情報(長岡赤十字病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植
H17.2	献眼情報(水原郷病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて1眼移植、1眼保存
H17.2	献眼情報(県立新発田病院)	新潟大学医学部総合病院眼科にて2眼移植

(4) 人工透析患者の状況

腎不全のため人工透析を行っている患者さんは年々増加しています。(下図)
 腎不全の唯一の根本治療法は腎移植であり、多くの患者さんがこれを待ち望んでいます。



財団の活動・運営にご協力ください

【賛助会員加入のお願い】

財団の活動は基本財産の運営益と善意の賛助会費、および寄付金で行っています。賛助会のご加入、ご継続をよろしくお願い致します。

★賛助会員(年会費)

法人 1口 10,000円
 個人 1口 1,000円

(ご入金は郵便振替、または銀行振込でお願いします)

■郵便振替の場合

口座番号 00500-4-76919
 財団法人 新潟県臓器移植推進財団

■銀行振込の場合

北越銀行 県庁支店
 普通口座 237932
 財団法人 新潟県臓器移植推進財団

皆様のご協力をお願いいたします

【財団法人新潟県臓器移植推進財団理事名簿】

平成17年7月1日現在

■理事長

荒川 正昭(新潟県福祉保健部参与)

■副理事長

阿部 春樹(新潟大学大学院医学総合研究科(眼科学)教授)

■常務理事

平沢 由平(信楽園病院顧問)
 丸山 仁(新潟県福祉保健部長)

■理事

山本 正治(新潟大学医学部長)
 高橋 公太(新潟大学大学院医学総合研究科(泌尿器科学)教授)
 下條 文武(新潟大学大学院医学総合研究科(泌尿器科学)教授、新潟県泌尿器科協会会長)
 薄田 芳丸(新潟県医師会理事)
 大野 晋(新潟県眼科医会会長)
 大森 伯(新潟県透析医会会長)
 吉田 和清(新潟県立六日町病院長)
 星野 芳昭(新潟県市長会(魚沼市長))
 大滝 平正(新潟県町村会監事(山北町長))
 渡邊藤十郎(新潟県社会福祉協議会会長)
 廣田 靖夫(新潟ライオンズ・アイバンク協議会理事長)

■監事

高井 昭三(新潟県保健衛生センター参事)
 若井 静子(新潟県成人病予防協会常任理事)

【財団法人新潟県臓器移植推進財団評議員名簿】

平成17年7月1日現在

■評議員

西 慎一(新潟大学医学部総合病院血液浄化療法部助教授)
 齋藤 和英(新潟大学医学部総合病院泌尿器科講師)
 笹川 智幸(新潟大学医学部総合病院材料部助手)
 阿部 昌洋(新潟県医師会理事・新潟県立吉田病院長)
 森下 英夫(長岡赤十字病院第一泌尿器科部長)
 長部 タミ(新潟県看護協会会長)
 佐々木 隆(新潟県腎臓病患者友の会事務局長)
 田中 一郎(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会副理事長)
 堀内 義信(新潟県厚生農業協同組合連合会理事長)
 妻輪 紀子(新潟日報社論説委員)
 石川 学(敬和学園高等学校社会科教師)
 阿部 俊幸(新潟県保健所長会副会長)
 近 寅彦(新潟県地区衛生組織連合会会長)

■顧問

岩田 和雄(新潟大学名誉教授)
 大石 正夫(白根健生病院眼科部長)